

1. 事業目標達成状況の評価年月日		平成28年6月30日				
2. 地区名		能登 <sup>の</sup> 地区				
3. 評価者		能登町				
4. 事業目標達成状況の評価					(上段):計画 下段:実績	
事業目標	指標		事業前	平成26年度	平成27年度	備考
	農耕儀礼取組み団体(団体)		5	(5) 5	(5) 5	
本交付金の評価	平成26年度	農村資源保全推進対策	能登町GIAHSアクションプランの作成、及び「あえのこと」をはじめとした能登町に所在する農耕儀礼を紹介するパンフレットを製作し関係施設等に配布することにより、農耕儀礼に関する関心が高まり、新聞やテレビなどのマスメディアで報道されるなど、保存継承や活用への機運の醸成が図られた。			
	平成27年度	農村資源保全推進対策	昭和50年代の「あえのこと」に関する資料を基に報告書とDVDを作成すると共にシンポジウムを開催したことにより、この神事の継承に関する関心が高まっている。 また柳田地区の景観を調査研究し報告会を開催したことにより、地域住民や周辺住民の農村環境に対する意識向上が図られた。			
		農村資源保全整備対策	江戸時代から「久田和紙」が伝わり良好な里山景観を有する久田地区において、農作業道の砂利道を補修することにより、良好な棚田景観の維持保全に寄与している。			
事業全体の評価	全体総評	近年、減少傾向の農耕儀礼取組み団体数は、現状を維持することができたことで目標を達成した。今後は、能登町の農耕儀礼に関する関心の高まりを受け、パンフレットや報告書を活用し、団体の増加に努めていく。				

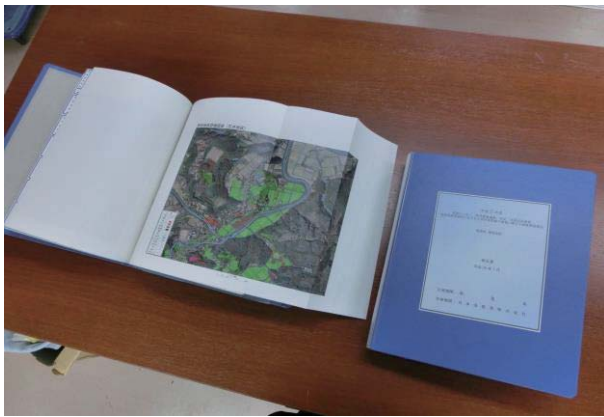
活動状況写真



あえのことシンポジウム



景観調査の成果報告会



景観調査の報告書